

診療体制を強化しました

平塚市民病院では、令和4（2022）年4月に新たに37名の常勤医師が着任し、昨年度よりも10人多い、100人体制で新年度を迎えました。診療体制の強化についてお知らせいたします。

病院長 山田 健一朗

循環器内科の医師が 3名増えました

循環器内科の常勤医師が3人増えて7人体制となりました。心臓血管外科と合わせて10人体制となり、4月1日からは『心臓大動脈センター』として活動を充実させていきます。

神経内科の医師が 2名増えました

神経内科の常勤医師が2人増えて3人体制となりました。脳神経外科と合わせて6人体制となり『脳卒中センター』の活動を充実させていきます。今冬には、2台目のMRI（3.0 Tスー）の稼働を予定しており、検査体制も拡充します。

耳鼻咽喉科の医師が 2名着任しました

これまで非常勤医師が対応していました耳鼻咽喉科に、常勤医師が2名着任しました。今後は、紹介患者様を積極的に受け入れていきます。

トピックスに掲載した診療科以外の増員は次のとおりです。

- ◆消化器内科 2人増員
- ◆小児科 1人増員
- ◆整形外科 1人増員
- ◆脳神経外科 1人増員
- ◆放射線診断科 1人増員
- ◆放射線治療科 1人増員

詳しい情報は、各診療科のページを御覧ください。

平塚市民病院を受診する際は、かかりつけ医様からの紹介状をお持ちくださるようお願いいたします。